

求め、県民文化の振興並びに県文化行政推進の参考とした。

・第1回

ア 日 時 昭和58年9月22日

イ 会 場 杉妻会館

ウ 懇談事項 「福島県文化センターのあり方について」

エ 出席者

河田亨、佐藤光、武田知行、丹野清栄、古山直一、渡辺良雄

・第2回

ア 日 時 昭和59年1月31日

イ 会 場 杉妻会館

ウ 懇談事項 「県芸術祭のあり方について」

エ 出席者

桜井誠、竹田正夫、宝玉義信、上野英四郎  
川又恒一、高橋忠一、丹野清栄、渡辺良雄  
古山直一、遠藤伊雄、山崎隆代、栗城正義  
本多隼男、佐藤光

(2) 指導者の育成

① 芸術セミナー

地域文化活動を推進指導する実作家・実活動家を対象として、実技・実作を中心に地域文化活動を推進するために必要なことからについて研修を行った。

ア 期日・会場・参加者等

部門	期 日	場 所	参 加 数	備 考
文学	6月2日～4日	白河地域職業訓練センター	33名	詩、短歌、俳句、講演
舞踊	7月7日～9日	塩川町公民館	43名	
彫塑	8月4日～6日	福島高等女子学校	34名	
工芸	9月29日～10月1日	石川町中央公民館	43名	染色、七宝、紙工芸人形
絵画	10月20日～22日	相馬市中央公民館	33名	日本画、洋画
演劇	2月7日～9日	いわき市文化センター	56名	

イ 内 容

(ア) 講義及び実技をもとにした研修  
(イ) モデル演技等をもとにした研修

(ウ) 研究協議

ウ 講 師 等

(ア) 文 学

詩 小川琢士  
短歌 白木英尾  
俳句 藤村多加夫  
講話 三谷晃一

(イ) 舞 踊

鈴木武子

(ウ) 彫 塑

高橋剛

(エ) 工 芸

染色 山根正平

七宝 水落信子

紙工芸人形 福田三恵子

(オ) 絵 画

日本画 佐藤隆良

洋画 相田幸男

(カ) 演 劇

演技・演出 高木達

メーキャップ 名取幸政

照明 野地晃

助手 岩崎有、野沢由香里

## 2 芸術文化活動の充実

(1) 芸術鑑賞機会の拡充

① 家庭劇場

本格的な文化施設を有しない地域の県民のために、優れた舞台芸術を巡回公演して、家族ぐるみで芸術を鑑賞することを奨励し、豊かな家庭づくりを進めるとともに地域文化の振興に資する目的で県内25ヶ所で開催した。

ア 主 催

福島県教育委員会、財福島県文化センター  
開催地教育委員会、財日本青少年文化センター  
社日本児童演劇協会

イ 公演内容

A プログラム

タイトル「こんにちは 真理ヨシコです」

出演者 真理ヨシコ、河東燈士他

B プログラム

タイトル「ベッカンコおに」

出 演 劇 団 えるむ

C プログラム

タイトル「さるひき健太」

出 演 演劇集団 未踏

D プログラム

タイトル「うかれバイオリン」

出 演 人形劇団 ブーク

ウ 開催地等

プロ グラム	町 村 名	会 場 名	期 日	入場者数
A	天栄村	大里小学校体育館	5月20日	
	塙町	塙小学校体育館	5月20日	
	三春町	三春小学校屋内運動場	5月21日	
	国見町	藤田小学校体育館	5月21日	
	熱塙加納村	熱塙加納村村民会館大ホール	9月9日	
	山都町	山都第1小学校体育館	9月9日	
	北会津村	川南小学校体育館	9月10日	
	柳津町	柳津小学校体育館	9月10日	
	塩川町	塩川町民体育館	9月11日	
B	北塙原村	北山小学校体育館	9月11日	
	新地町	尚英中学校体育館	8月23日	